

大菩薩嶺(だいぼさつれい 2,057m)

大型台風の14号が沖縄付近にあり、夕方から雨かも知れないという予報。そんな心配をよそに、今日の参加者はバス定員の20名で満員御礼。ドライバーはいつもの玉邑さんに代わり関谷さんが担当。リーダーは松井さん◆バスは中央道勝沼ICでおり、フルーツライン、県道218号を進む。途中の交差点で行先の判断に迷うこともあったが、地元出身の佐野さんの的確なアドバイスを得て上日川峠駐車場に無事到着。ただバスはここに長時間駐車できない◆思案していると、駐車場の係の方(世話好きなおじさん風)が、“どこに駐車したらいいか、これからひとりごとを言うから聞いておけ!”と大きな声でつぶやいてくれた。そのおかげでバスの駐車はずいぶん助かった。親切ながら変な?おじさんに礼を言いつつ登山開始◆予定通り福ちゃん荘まで歩き、その後唐松尾根から大菩薩嶺を目指すAコースと、直接大菩薩峠を目指すBコースとに別れて進む。Aコースの所要時間はBのほぼ2倍。Bコース組は3名で、広葉樹林帯につづく道を緩やかに登っていく。残念ながら途中で花を見かけることはなかったが、このコースにはカエデの種類が多く、なかでもオオイタヤマゲツが目につき、これから始まる紅葉の季節に備えているかのようだ◆時々休みながら標高をあげ、介山荘のある大菩薩峠に到着。富士山は手前の山に隠れて見えなかったが(賽の河原からは見える)、眼下には大菩薩湖を手前にして甲斐駒ヶ岳が遠望でき、雄大なパノラマが広がり爽快だった。ここでAコース組の到着を30分程待ち合流して昼食とした。集合写真をとったあとは、Bコースをそのまま下り駐車場へ戻る◆帰りのバスは「ぶどうの丘」に立ち寄り、希望者は「天空の湯」で入浴したり売店でワインを楽しむ。その後は小仏トンネル付近で渋滞に巻き込まれたが、連休初日ということで多少の渋滞はご愛嬌といったところ。今回はバス一杯の参加者でにぎわい、男性軍は全員参加という快挙。雨にも遭わず、久々の百名山での展望にも恵まれ、楽しい一日であった。(南雲記)



北市民セ 6:00→初狩 PA8:00→勝沼 IC8:25→(県道218) 上日川(かみにっかわ) 峠駐車場 9:10着 9:30発→[Aコース組: 福ちゃん荘 9:50→大菩薩嶺 11:10→大菩薩峠 12:00、 Bコース組: 福ちゃん荘 10:15→勝縁荘 10:40→大菩薩峠 11:30] 大菩薩峠(介山荘)にて昼食 12:45発→福ちゃん荘 13:30→駐車場 13:50着 14:00発→ぶどうの丘着 14:40着 15:45発→談合坂 SA16:40→八王子 JCT17:40→鶴ヶ島 IC18:15→北市民セ 18:40 @3000